

令和 8 年度 （ 音 楽 I ） シラバス

教 科	芸術	科 目	音楽Ⅰ		
単 位 数	2	学 年	1	類 型	共通
教 科 書	音楽Ⅰ Tutti＋改訂版（教育出版）				
学習目標	芸術の幅広い活動を通して、見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の芸術や芸術文化と豊かに関わる資質・能力を育成する。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
1 学期	校歌斉唱 手話コーラスによる表現方法 三線演奏	・言葉の特性と曲種に応じた発声について理解する。 ・様々な表現形態による表現方法について理解する。相手に伝わる表現について活用できるようにする。 ・伝統楽器について知り、音色や奏法の特徴を感じ取って演奏する。
2 学期	イタリアの音楽 ヴァイオリン演奏	・イタリア語の言葉の特性と発音を理解し、言語のもつ質感を捉えながら表情豊かに歌う。 ・代表的な弦楽器の一つであるヴァイオリンについて知り、音色や奏法の特徴を感じ取って演奏する。
3 学期	ボレロ 課題研究発表	・音楽の構造や楽器の音色に親しむ。 ・基本的な知識を習得し、整理・分析をして伝えられるようにする。 ・グループで様々な視点から音楽を研究し、発表できるよう情報収集をする。

評価の観点及び内容、評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
知識・技能	曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	・課題プリント ・実技テスト ・ルーブリック
思考・判断・表現	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。	・課題プリント ・実技テスト ・ルーブリック
主体的に学習に取り組む態度	生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。	・授業に取り組む態度 ・実技テスト ・ルーブリック